

大分縣

一、耶馬溪

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
陶	茶器、花瓶、燗瓶、土鈴	一、〇、〇〇〇	三、三〇〇	下毛郡東耶馬溪村

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
吉村 左樂	一項ニ同ジ	下毛郡東耶馬溪村	

(三) 生産ノ沿革及特色

明治三十五年創業シ抽染変化ノ特色アリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

全國一般ニ販路ヲ有スルモ纏リタル地方ナシ。将来ノ見込下リ。

二、盆地細工

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
木ノ質細工	形笥人形	二、三〇〇	二、三〇〇	日田郡小野村
人	貝日田ボース	一、五〇〇	三〇〇	
玩具		二、〇〇〇	五、六〇〇	
計			一、〇九〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
美野 薫	一項ニ同ジ	日田郡小野村大字柳野	

(三) 生産ノ沿革及特色

笥人形ハ日田町三隈川ノ笥ニ因ミ昭和六年創作シタルモノニシテ、木ノ質細工及日田ボースハ昭和九年ノ考案ニナリ、日田ボースハ日田ノ風物ニ因ム。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
現在日田町ノ商店ニ於テ販賣セラル、モ、将来ハ他地方ニ擴張ノ見込ナリ。

三、小鹿田焼

(一) 種類、品名、産類、主産地

種類	品名	産類	産量 (昭和十一年)		主産地
			数量	額	
陶	花瓶、湯飲			八五〇円	日田郡大鶴村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	今年生産額又ハ取扱高
生産者 大鶴村大鶴河内字皿山九名 取扱 大鶴村農會 全	一頂二同ジ	日田郡大鶴村鶴河内字皿山	
		全 大鶴村	

(三) 生産ノ沿革及特色

寶曆年間ノ創業ニシテ朝鮮新羅焼ニ類似シ滋味アル焼物ナリ。
(四) 主ナル販路及将来ノ見込
縣内外ノ各方面ニ販路ヲ有スルモ嗜好家ニ限ラレル為増産ノ見込ナシ。

宮崎縣

一、木製玩具

(一) 種類、品名、産類、主産地

種類	品名	産類	産量 (昭和十一年)		主産地
			数量	額	
木製玩具	ウツラ車 屏 ハジキ猿		三〇〇ヶ 五〇〇 一、三〇〇本	一五〇円 一二五 六五	東諸縣郡法岳ヶ村 延岡市 宮崎郡住吉村
計				三四〇	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 松井 猶之助 井野 穰平	屏 猿 ハジキ猿	延岡市北小路 宮崎郡住吉村塩路	四〇〇ヶ 一〇〇本

(三) 生産ノ沿革及特色

ウヅラ車 元正天皇ノ御守薬師如来ノ御像ヲ安置スル寺院建立ノ際本殿柱ノ切端ニ高僧ガ鵜ノ目及羽毛ヲ畫キテ御尊像ノ御前ニ供ヘ一同禮拜セシニ不思議ニモ鵜ノ鳴聲シタリト言ヒ、爾來法ヶ岳鵜ノ名稱ヲ附シ、歴代ノ大和尚之ヲ禮拜シ、現今ニ至リ車ニウヅラノ名ヲ冠シ郷土玩具トシテ愛用セラル。

屏 猿 一名幟猿トモ稱シ端午ノ祝物トシテ五月幟ノ一ツニ數ヘラル。約二百年前延岡附近ニ野猿出デ農作物ノ被害夥カラス、為ニ之ヲ捕殺セリ。然ルニ惡疫流行シ、農作物收穫皆無ニ陥リシカバ之野猿ノ怨靈ナリト稱シ、爾來毎年端午ニ五月幟ト共ニ祝フコトトシ其ノ靈ヲ祀リシニ起因スト云フ。

ハジキ猿 住吉神社ハ古ソヨリ軍神並ニ天然痘ノ守護神トシテ知ラレ天然痘流行ノ際ハ住吉神社ニ參詣シ、ハジキ猿ヲ請願シ家内ニ置ケバ病魔退散スト傳ヘ爾來玩具ヲ兼ネ生産ヲ増加シ來レリト云フ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

地方附近ヲ主トシ縣内ニ販出サレ年々増加シツ、アリ、

二、ビロ一製品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	額(昭和十一年)		主産地
			量	價	
ビロ一製品	ビロ一着	六、二〇〇	九三〇	円	宮崎郡青島村 (宮崎郡青島村・南那珂郡市本町・南那珂郡福島町) 宮崎郡青島村
	ビロ一團扇	六一、五〇〇	三、一九〇		
計	ビロ一葉製帽子	一六〇ヶ	八〇		
			四、二〇〇		

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ名称	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 岩 切 一 枝	ビロ一着、ビロ一團扇	宮崎郡青島村松山	

松田 真	ヒロ一著、ヒロ一團扇	宮崎郡青島村松山
駒山 唯	一帽子	宮崎郡青島村
藤井 泰	三ヒロ一團扇	全

(三) 生産ノ沿革及特色

昭和五年頃、糖細工奨励ト共ニ茶托、楊子立、巻煙草入、糸巻、パイフ、急須台等ノ生産ヲ見之ガ賣行良好ナルニ從ヒ地方特産品トシテ現今ニ至ル。
 ヒロ一團扇ハ昭和三年頃ヨリ青島ニ於テ製作ヲ始メ原料生産ノ關係ニヨリ市木村ニ於テモ亦之ヲ生産シ全地方特産品トシテ生産漸次増加シツ、アリ。
 (四) 主ナル販路及將來ノ見込
 縣内ハ勿論、京阪神地方ニ販出サレ年々増加シツ、アリ。

三、真綿及真綿加工品並絹織物

(一) 種類、品名、産額、主産物

種類	種類	主ナル品名	産額		主産地
			数量	額(昭和十一年)	

真綿及ヒ 真綿加工品	真綿	一〇三六	四九一	児湯郡高鍋町
	真綿蒲團	三〇枚	四一〇	児湯郡高鍋町
絹織物	純真綿チヨッキ	八〇枚	二二〇	児湯郡都農町
	純真綿絹編入	五〇枚	七〇	全
計	絹織物	一〇五〇反	一三〇〇	全
			六九五	

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 高鍋蚕業婦人會	真綿、吹止真綿、真綿蒲團、絹織物	児湯郡高鍋町	
都農町市街婦人副業組合	真綿、真綿チヨッキ、吹止真綿、向真綿	全 都農町	

(三) 生産ノ沿革及特色

高鍋町蚕業婦人會ニ於テハ大正三年初大典記念トシテ本事業ヲ開始シ都農町婦人副業組合ニ於テハ昭和六年以來婦女子ノ餘暇ヲ利用シテ肩蒔整理加工事業ヲ營ミ特ニ品質優良品ノ生産ヲ以テ一般ノ聲價ヲ高メツ、アリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
縣内及京阪神地方ニ販出サレ年々増加シツ、アリ。

四. 紅溪石硯

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
石工品	紅溪石硯	二〇〇ヶ	六〇〇円	延岡市

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 原田海羊	紅溪石硯	延岡市大字北小路	二〇ヶ 六〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

凡ソ八十年前旧藩主内藤家ノ一家老紅溪石ヲ以テ硯ヲ作りタルニ創マリ、大阪地方ト取引スルニ至レリ。又明治十年頃硯師石エヲ招聘シテ硯石ヲ製作セシメ漸次聲價ヲ高メ今日

特産品トナルニ至レリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
縣内及東京、大阪、京都地方ニ販出シ年々増加シツ、アリ。

五. 土人形

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
土製品	土人形	一〇、〇〇〇ヶ	二、五〇〇円	宮崎郡佐土原町

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 坂本兵三郎 松浦政吉 續マツエ全	土人形	宮崎郡佐土原町	二、五〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色
 口碑ノ傳フル所ニ依レバ凡ソ四百年前支那ヨリ傳ハリシモノニシテ古來節句ノ雛人形又ハ玩具トシテ生産盛ナリシガ漸次衰頽シ來ルヲ以テ博多人形ニ依リ改善ヲ加ヘ現今ノ如キ郷土玩具トシテ盛ニ愛玩セララル。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
 主トシテ縣内地方ニ販賣サレ年々増加シツ、アリ。

六、貝細工

(一) 種類、品名、産地、主産地

種類	品名	産地	主産地	生産額 (昭和十一年)	
				数量	價額
貝細工造花				三五〇〇組	八〇〇円
					宮崎郡青島村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高

鬼末豊次貝細工類	宮崎郡青島村	三〇〇
黒木嘉壽全	全	五〇〇
田原直次郎全	全	五〇〇
川崎貞夫全	全	二〇〇
杉田ワカ全	全	一〇〇
中村光義全	全	二〇〇
長友キ全	全	一〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色
 不詳

(四) 主ナル販路及將來ノ見込
 主トシテ縣内ニ於テ販賣サレ年々増加シツ、アリ。

鹿兒島縣

一、竹製品

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)	主産地
竹製品	船形楊子入	六〇〇 <small>円</small>	鹿兒島市
	花器手桶	三六〇	全
	花生筒	一〇〇〇	贈吟郡志布志町
	衣紋掛洋服掛	五〇五〇	鹿兒島市、贈吟郡志布志町
	三徳用	六〇〇〇	鹿兒島市
	竹シヤモン	三〇〇〇	贈吟郡志布志町、始良郡加治木町
	煙草盆	三五〇〇	贈吟郡志布志町
	箸	五二二六、二五〇	出水郡大川内村、始良郡栗野町
	杓子	四二〇、七〇〇	始良郡泉野町
	籠	六七五〇	薩摩郡入來村
鶴亀置物	七五〇〇	全	
弓、矢	九〇〇 <small>円</small>	出水郡阿久根町	
團扇	一八四、〇〇〇 <small>本</small>	始良郡泉人町、川辺郡枕崎町	

計

一八四、〇〇〇本

四四、五三九

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住居	一々年生産額又ハ取扱高
生産者			
竹之内卯之助	船形楊子入、花器、手桶	鹿兒島市平之町六五	二五八 <small>円</small>
手塚喜之助	衣紋掛、洋服掛、三徳用	全、南林寺町五三	一〇、二六四
中川 繁竹	細工	贈吟郡志布志町	四八〇
川崎 傳吉	弓、矢、羽子板、豆太鼓	始良郡泉人町四山田	一一五
宮路 新助	全	全	一〇九
糸幡 道信	全	全	四二五〇
神原 俊一	着、竹杓子	全、栗野町木場	五一三三
寺西 辰次郎	全	全	六五一〇
八木 義榮	流、篋	薩摩郡入來村	三〇〇
西原 嘉助	鶴亀置物	出水郡阿久根町波留	三八八〇
枕崎町副業組合	團扇	川辺郡枕崎町枕崎	五八八〇
鬼塚 理助	竹着、シヤモン	始良郡加治木町及工	三五〇〇

四〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

竹器ノ原料タル孟宗竹ハ南清、江南地方ノ原産ニシテ元文元年五月島津吉貴公之ヲ琉球ヨリ得テ鹿児島市吉野町磯仙嶽別館ニ植栽セルニ始マリ、爾後本邦各地ニ産スルニ至リタルモノニシテ本縣ハ竹材豊富多種ノ竹器竹笠ヲ産シ本縣ノ特産品トシテ珍重セラル。

(1) 鹿児島市ニ於ケル船形ノ楊子入ハ昭和十一年初期ヨリ、花器、手桶ハ昭和七年ヨリ製作セラレ三徳用衣紋掛ハ鹿児島市ヲ濫觴ノ地トシ他縣へ傳授サレシモノト云ハル。之等土産品ハ製作簡單ニシテ安價ナルヲ特色トス。

(2) 粟野町ニ於ケル瓦箸杓子ハ昭和五年ヨリ製造ニ着手シ、最初ハ規模小ナリシモ、最近ニ至リ宣傳販賣等宜敷ヲ得タル結果需要増加ヲ來シタルタメ、事業ノ擴張ヲ計リ各地ニ供給シツ、アリ。

(3) 阿久根町ニ於ケル鶴龜置物ハ西原嘉助氏獨特ノ考案ニシテ昭和七年十一月頃ヨリ製作ニ着手シ龜(鮑)ヲ台トシ其ノ上ニ鶴(竹)ヲ立タシメ瑞祥ノ表徴アレバ新年古栴其ノ他ノ祝儀ニ贈物トシテ又平素ハ床ノ置物トシテ賞賜セラル。

(4) 枕崎町漁家ノ副業トシテ昭和三年六月枕崎町副業組合ヲ設立シ縣ノ助成ニ依リ傳習會ヲ開催シ設備ヲ為シ引続キ現在ニ至ル。目下副業トシテ成績良好ナリ。本組合團扇ハ骨

組ヨリ仕上マデ一切入念ニ製造シ廉價ヲモツトトシ所謂薄利多賣主義ヲ特色トス。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

(1) 鹿児島市ニ於ケル衣紋掛、洋服掛三徳用ハ全國殊ニ朝鮮、台湾、滿洲ニ需要増大ノ傾向ニアリ。花器手桶、楊子入ハ日尚淺ク未ダ他縣へノ移出ヲ見ザルモ將來相當發展ノ見込アリ。

(2) 粟野町ニ於ケル瓦箸杓子ハ主トシテ愛知縣、三重縣、奈良縣ニ移出スレドモ近時全國各地ニ販路ヲ開拓シ尚朝鮮、滿洲等ニ移出シツ、アリ。將來相當有望ナリ。

(3) 阿久根町ニ於ケル鶴龜置物ハ目下ノ處移出商品トシテ出荷スル程度ノ生産ナキモ鶴龜未期中ノ鶴見客及温泉ノ浴客等ノ土産物トシテ販賣サル。然レドモ客年中ハ東京、京都、大分縣等ヨリ注文ヲ受ケ出荷シタルコトアレバ將來ハ有望ナラン。

(4) 團扇ハ縣下一円(出水郡ヲ除ク)ニ商店ノ宣傳用トシテ販賣ス。販路年々増加スルヲ以テ將來有望ナリ。

(5) 小牟人町ニ於ケル玩具(弓矢)ハ主トシテ鹿児島神宮ノ祭典ニ於テ賣却ス。

二、黄楊製品

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
黄楊製品	着色帶止	三五〇	八七五	鹿児島市
	カフスボタン	一五〇	一五〇	
計	櫛	七〇〇	二一〇〇	揖宿郡穎娃村
	煙草金	一〇〇	一三二五	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 山之内信夫	着色帶止、カフスボタン	鹿児島市清水町一五七	一〇二五 円
問屋 穎娃村黄楊組合	洋杖、櫛、煙草金	揖宿郡穎娃村	一二二〇〇
若松源太郎	黄楊製洋杖、櫛	指宿町	二〇〇
小牟禮商店			一五〇

西田輝雄 全	川畑吉全	小磯竹光 全	丸子商店 全	揖宿郡穎娃村 全	揖宿郡始良村 全
二〇〇	一〇〇	五〇	五〇	五〇	五〇

(三) 生産ノ沿革及特色

黄楊材ハ揖宿郡ヲ主トシ肝属郡始良村等ニ生産セラレ木質密ニシテ強靱且ツ使用スルニ從ヒ光沢ヲ増スヲ以テ古クヨリ櫛印材其ノ他彫刻材トシテ用途廣ク珍重セララル。

鹿児島市ニ於ケル着色帶止ハ昭和八年十二月ヨリ、カフスボタンハ昭和十一年八月ヨリ製作セララル。

穎娃村ニ於ケル黄楊細工ハ昭和七年六月穎娃村黄楊組合ヲ設立シ村費補助ト借入金トニ依リ加工、出荷面ノ施設ヲナシ、従業員數名ヲ置キテ事業ノ經營ニ當リ年次漸進ノ成績ヲ挙ゲツ、原木價格ノ統括ヲ牽制シ洋杖、櫛、各種煙草金、裁縫ヘラ等加工製品ノ販路ヲ開拓シ尚算盤球印材ノ製作ニモ進マント徒弟養成ノ途次ニアリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

鹿児島市ニ於ケル着色帶止、カフスボタンハ日尚浅キ爲他縣ヘノ移出未ダ振ハズ僅カニ京都大丸デパートニ出品中ナルモ東京ノ松屋デパート、福岡ノ岩田屋、神戸ノ坂口貿易商

ト交渉中ニシテ将来取扱擴大ノ見込アリ。
 額姓村ニ於ケル黄楊製品ノ販路ハ大阪、東京、福井、兵庫、愛媛及本縣下トス。将来ハ
 公共団体國縣村等ヨリ相當ノ補助ヲ仰ギ職工ヲ増シ設備ヲ整へ事業ヲ擴大シ印材算盤製作
 フモ行フベク計畫中ナリ。

三、薩摩人形

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
木彫品	妙円寺参り、櫻島大根賣、大鼓踊、棒踊	三六〇〇	九〇〇円	鹿児島市

(二)主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 岸尾 秀雄	薩摩人形	鹿児島市山下町七二	九〇〇円

(三)生産ノ沿革及特色
 昭和二年鹿児島市ニ於テ製作セラレ木材ヲ材料トシ、ミシン鋸ヲ以テ製作セラル、郷土色
 豊カト木彫入形ナリ。
 (四)主ナル販路及将来ノ見込
 他縣へノ移出未ダナキモ土産品トシテ好個ノモノナレバ将来有望ナリ。

四、木製玩具

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
木製玩具	綱車、鈴箱、小羽子板、鳩笛、豆大鼓	一〇、〇〇〇、一六〇、〇〇〇、五〇〇、〇〇〇、三〇〇、〇〇〇、一五、四九四	五、三三三、四〇三、一〇二、五七八	拾良邸車人町
計				

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	今年生産額又ハ取扱高
生産者 川崎傳吉	豆太鼓	始良郡車人町内山田	一五
宮路新助	全		一〇
川崎吉之助	全		六三
山崎市太郎	全		一〇
田之上政彦	全		八五
鈴、鳩笛			

(三) 生産ノ沿革及特色

小箱(玩具箱)ハ昔鹿兒島神宮ニ廣キ池ヲ造ラレ其ノ中ニ澤山ノ鯉ヲ飼ハレテ動物愛護ノ精神ヲ垂レ示サレタリ。此ノ鯉ニ餌ヲ與フベグ途中ニテ買求メ此ノ箱ニ餌ヲ入レテ持参シタリ。故ニ俗稱(飼箱)(鯉箱)(小箱)ト云フ。
鯉車ハ鹿兒島神宮ノ池ノ鯉ノ愛撫ヲ参拜者ヲシテ地方ニ普及スベク附近ノ者作り初メタリトモ云ヒ。又旧曆五月節句ニ御田植祭ヲ施行セラル、際最モ多ク賣出サル、モノニシテ男子ノ武運長久ヲ祈ル意味ニ於テ作ラレタトモ云フ。
豆太鼓ハ鹿兒島神宮参拜者ニ對シ神樂ノ際神宮ニ於テ御使用ノ太鼓ヲ形取り参拜土産ト

シテ作り出シタト云フ。

鳩笛ハ古來鹿兒島神宮ニ多クノ鳩ガ仕へ來リシ為附近ノモノガ参拜紀念トシテ作り出セシモノト云フ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

小箱、綱車、鳩笛、豆太鼓ハ主トシテ鹿兒島神宮ノ祭典ニ於テ賣却ス

五、木製挽物

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額	額(昭和十一年)		主産地
			量	類	
挽物	金	一七〇	三	四〇円	始良郡霧島村
	木	三六〇	一	八〇	
	煙草入	三二〇	三	二〇	
	兼子器	三六〇	一	二〇	
計					

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
谷口清盛	全	木皿	始良郡霧島村田口	四〇〇〇円
竹之内常次郎	全	煙草		三〇〇〇
今里猛	全	菓子		二〇〇〇
永田豊彦	全			一〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

明治ノ始メ水流佐七ナルモノ挽物業ヲ始メ當時ノ住民竹之内宗兵衛弟子トナリ今日ニ及ヒ霧島特産品ノ名聲ヲ博スルニ至レリ。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

地方霧島村ニ於テ販賣ス将来ハ株式会社組織トシ大量生産ヲ為ス計畫ナリ。

六、枇杷製品

(一) 種類・品名・産額・主産地

種類	主ナル品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	額	
枇杷細工	枇杷笠	三〇、〇〇〇ヶ	六、〇〇〇円	嚙啖郡志布志町
	枇杷團扇	三〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	
計				

(二) 主ナル生産者又ハ生産團體及取扱問屋

生産團體	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
志布志枇杷細工副業組合		枇杷笠、枇杷團扇	嚙啖郡志布志町	一〇、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

不詳

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
不詳

七、杞柳細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
杞柳細工	柳行李	八〇〇+	一二九六円	贈於郡岩川町

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 大隅杞柳栽培組合	柳行李	贈於郡岩川町五拾町	一二九六円
問屋 宮品行李問屋全	全	宮崎縣都城市上町	一六二
三日月堂商店全	(主地)	薩摩郡川内町	四八六

(三)生産ノ沿革及特色

昭和十一年ニ於テ岩川町ニ杞柳栽培盛トナリ昭和十一年四月全町ニ大隅杞柳栽培組合トイフ名称ノ下ニ加工練習所及販賣所ヲ設置シ製作ヲ始メ現在ニ至ル。

(四)主ナル販路及将来ノ見込

都城市及川内町ニ販賣ス将来ハ相當有望ナリ。

八 芭蕉纖維細工

(一)種類、品名、産額、主産地

種類	主ナル品名	産額		主産地
		数量	額(昭和十一年)	
芭蕉細工	スリツパ	一八、〇〇〇足	三、六〇〇円	大島郡宇檢村

(二)主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一々年生産額又ハ取扱高
生産者 元 岩 吉	スリツパ	大島郡宇檢村阿室	三、六〇〇円
問屋 石原兵次郎商店全	全	神戸市須磨區中寺田町九一	

(三)生産ノ沿革及特色

大正元年頃ヨリ大島特産芭蕉纖維ヲ材料トシテ宇檢村ニ於テ製作ヲ始メ現在ニ至ル

(四) 主ナル販路及将来ノ見込
貿易品ナルヲ以テ問屋ノ注文ニ依リ製造スルタメ其ノ製作ハ年々一定量ナリ。

九、薩摩焼

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和十一年)		主産地
		数量	金額	
陶器	人形	三〇〇	一三〇円	鹿児島市
	帯止	五〇〇	一、〇七〇円	
計				

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	十一年生産額又ハ取扱高
橋本正藏	人形、帯止		鹿児島市塩屋町	一、〇〇〇円

(三) 生産ノ沿革及特色

薩摩焼ハ慶長三年島津義廣公征韓ノ手兵ヲ率テ凱旋ノ時、朝鮮ヨリ陶工ニ秀テタル者ヲ伴ヒ帖佐及串木野ニ築窯セシメタルニ創ル。爾來薩摩焼ハ鹿児島ノ特産品トシテ全國ニ其ノ名ヲ知ラル。

薩摩焼人形ハ昭和七年ヨリ全帯止ハ昭和十年四月ヨリ鹿児島市ニ於テ製作セラル。

薩摩焼人形ハ都土色豊カナルヲ以テ特色トス。
(四) 主ナル販路及将来ノ見込
他縣ヘノ進出ヲ見ザルモ帯止ハ将来相當ノ販路開拓ノ望アリ。

沖繩縣

一、織物

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和九年)		主産地
		数量	金額	
油	久米島特	二、八一五反	一五、三八一円	久米島

計	琉球餅 芭蕉布	六八七〇四 四八九九三	一六〇、八八五 一〇三、四四二	小祿村、南風原村 大宜味村、佐敷村
---	------------	----------------	--------------------	----------------------

四一六

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 球美購販利用組合 琉球南風原織物組合 喜如嘉織物組合 同屋	久米島紬 琉球餅 芭蕉布	島尻郡仲里村 南風原村照屋 國頭郡大宜味村喜如嘉	一五、三八一 九〇、〇〇〇 二〇、〇〇〇
田中理一郎 崎山商店	久米島紬 芭蕉布	那覇市東町 西本町	一、二〇〇 八〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

(イ) 久米島紬

久米島紬ハ四百年前久米島ニ創始セラレ其ノ當初植物性染料(クールシヤリンバイ)

ヲ以テ試染シタル處優良ナル製品ヲ得タルヲ以テ嚆矢トス。時ノ琉球王ニ之ヲ献シ賞讃ヲ得タリ。爾來久米島紬ハ貢布トナリ其ノ後薩摩ノ琉球征服後モ之カ貢布トナレリ。今日モ尚久米島婦女子ノ副業トシテ縣下唯一ノ特産物タリ。特殊ノ植物染料ニヨル製品ナル為変色ノ憂ナキヲ以テ特色トス。

(ロ) 琉球餅

古來島尻郡小祿村婦女子ノ副業トシテ生産セラレタルモノニシテ其ノ後首里那覇其ノ他附近農村南風原村等ノ婦女子ノ餘剩勞力利用トシテ盛ニ生産サレルニ至リタルモ一時化學染料品ノ低廉ナル製品ニ压倒サレ一進一退ノ経路ヲ辿リタルモ山藍染色方法ノ改善ニ伴ヒ販路モ挽回シ今日ニ至レリ。山藍染料タル為変色ナキヲ特徴トス。

(ハ) 芭蕉布

古來ヨリ本島一帯ニ亘リ山野ニ生産セラレ、糸芭蕉ノ纖維ヲ採集シ婦女子ノ副業トシテ自家用ニ供スルニ始マリ其ノ後當局ノ指導ノ結果商品的價値ヲ帯ブルニ至リ染色模様ノ作出一変シ市場ノ賞讃ヲ博スルニ至レリ。現今ニ於テハ佐敷村大宜味村ヲ以テ主産地トス。本品ハ強靱ナルヲ以テ其ノ特色トス。

(四) 主ナル販路及将来ノ見込

那覇市ヲ主ナル販路トスルモ阪神地方ニ移出セラレ将来更ニ一段ノ染色並ニ柄ノ作出ニ工夫シタル曉ニ於テハ阪神地方ノ消費増大スル見込ナリ。

四一七

二、帽子

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和九年)		主産地
		数量	金額	
模造パナマ	アダンバ帽	四三、四五五	六四八、八〇三	首里市那霸市
全	紙模帽	六六、二九二	六五九、三八〇	小樽村 龍谷山村
本	パナマ	三、六〇〇	二一六、〇〇〇	大里村 浦添村
計	パナマ帽		二五二四、一八三	

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

生産者	名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一十年生産額又ハ取扱高
土岐	稔	アダンバ帽 紙模帽 パナマ帽	那霸市若狭町一ノ二六六	二〇〇、〇〇〇 円
竹田	吉之助	全	久茂池町一	二〇〇、〇〇〇
藤井	久米市	全	松下町一	三〇〇、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

従来那覇首里西市國頭郡ヲ中心ニ明治三十七、八年頃阿豆葉ヲ原料トシテパナマ帽子製造ヲ始メ大正五年紙模原料ト変リ爾來都市及農村婦女子ノ副業トシテ重要ノ地位ヲ占メ、大正七八年ニハ移出額ニ百万円ヲ突破スルノ盛況ヲ見ルニ至リタルモ現在ハ時代ノ推移ニ伴ヒ模造パナマノ全盛トナラムトスルノ傾向ニアリ。
本縣ノ婦女子ハ特ニ其ノ指先ノ技巧優秀ナルガ為其ノ成品モ亦優良ナリ。
(四) 主ナル販路及将来ノ見込
阪神地方ニシテ将来生産工賃上昇セザルニ於テハ生産数量増加ノ見込ナリ。

三、敷物

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	品名	産額 (昭和九年)		主産地
		数量	金額	
敷物	琉球表	四三、四、五、八、六	一〇六、五、七、六	兼城村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産団体 島尻郡兼城村照屋農事改良組合	琉球表	島尻郡兼城村照屋	一七、五〇〇円
島尻郡兼城村座波農事改良組合	全	座波	一七、八五〇
問屋 井上喜平公	全	那覇市東町	一〇、〇〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

古來縣下ノ沼澤池ニ自生シ其ノ性頗ル強健ニシテ瀕海ノ湖水ノ浸水地ニ於テモ尚普ク成育シ之ガ利用ヲ講ジタルモノノ如ク、栽培ニ着手セルハ近年ノコトニシテ大正五年其ノ面積ニ二町四反ヲ算スルニ至レリ。其ノ後督励ノ結果大正十五年ニ於テ八百十三町五反ノ増加ヲ示シ産地モ東風平村豊見城村勝連村西原村ニ普及シ縣内ノ需要ヲ充スニ至レリ。本品ノ特色トシテハ品質稍劣ルモ強韌ナリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

鹿兒島地方ニテ將來改良織ノ普及ヲ見ルニ於テハ益々生産増加ト販路ノ擴充ヲ期待シ得。

四、團扇

(一) 種類、品名、産額、主産地

種類	類	主ナル品名	産額 (昭和九年)		主産地
			数量	價額	
久業團扇	久業團扇		三〇、〇〇〇本	一五〇、〇〇円	與那國村伊平屋村

(二) 主ナル生産者又ハ生産団体及取扱問屋

名称又ハ氏名	主ナル品名	所在又ハ住所	一ヶ年生産額又ハ取扱高
生産者 眞柴田才隆	久業團扇	那覇市若狭町	五〇〇円
砂川良範	全	宮古郡平良町西里	三〇〇
問屋 田中理一郎	全		四〇〇

(三) 生産ノ沿革及特色

起源詳ナラザルモ本縣ハ到ル處ノ山野若クハ宅地内ニ自生スル久業ノ利用トシテ所謂團扇ノ型トナシ使用セルモノニシテ、今日、如ク工夫ヲナン商品トシタルハ大正初年ナリ。

本品ノ特色トシテハ、輕ク涼味アリテ風雅ナルニアリ。

(四) 主ナル販路及將來ノ見込

販路ハ阪神地方トス。竹製團扇トノ競争關係アルモ、宣傳ノ如何ニヨリテハ將來消費増大、生産増加ノ見込ナリ。

昭和十三年三月廿五日印刷
昭和十三年三月廿八日發行

農林省經濟更生部

東京市港野川區中里町三九三

中平義次

電話 駒込(82)二四一四番

14
923

14.2
923

終